



認定NPO法人 きょうとグリーンファンド



成り立ち

子どもたちに健やかな地球を手渡すために。きょうとグリーンファンドは、省エネ型の暮らしと社会をめざしながら自然エネルギーを普及していく活動に取り組むNPO法人です。2000年の設立以来、「環境のために何かしたい」と考える人たちが、無理なく続けて参加できる仕組みづくりを続けています。

活動内容

市民や団体が少しずつ節電・省エネ分程度の額を寄付し、「おひさま基金」として積み立てていきます。その基金を活かして市民参加の発電所「自然エネルギーおひさま発電所」を17機導入してきました。補助金申請を含めた資金計画、広報、寄付金取りまとめ、設置工事業者との折衝など設立までのサポートはもちろん、その後、施設が地域の環境学習の拠点、エコ施設となるよう継続的にサポートを続けていきます。

資金調達方法

きょうとグリーンファンドおひさま基金

設置協力金

寄付

導入した設備

設置場所は保育園や共同作業所など公共的な施設が中心で、公募により選定。完成を祝う点灯式を迎えるまで約1年、設置先の施設と協議しながらプロジェクトを進めています。完成後も環境学習イベントなど、次世代に豊かな地球環境を手渡す取り組みを行っています。



かがやきおひさま発電所



城陽市立久世保育園おひさま発電所

名称：つくしおひさま発電所／エネルギーの種類：太陽光／設置場所：京都市伏見区
導入機器メーカー：昭和シェルソーラー／定格出力：4.48kW／稼働開始：2008年2月
総事業費：820万円／資金調達の方法：補助金(国)50%、補助金(民間)11%、寄付9%、施設資金12%、きょうとグリーンファンド基金18%

名称：あけぼのおひさま発電所／エネルギーの種類：太陽光／設置場所：京都市伏見区
導入機器メーカー：神戸製鋼／定格出力：5kW／稼働開始：2002年2月／総事業費：560万円／資金調達の方法：補助金(国)44%、寄付43%、施設資金6%、きょうとグリーンファンド基金7%

名称：かがやきおひさま発電所／エネルギーの種類：太陽光／設置場所：京都市伏見区
導入機器メーカー：三洋電機／定格出力：10.75kW／稼働開始：2006年12月
総事業費：1043万円／資金調達の方法：補助金(国)36%、補助金(民間)13%、寄付4%、施設資金32%、きょうとグリーンファンド基金15%

名称：城陽市立久世保育園おひさま発電所／エネルギーの種類：太陽光／設置場所：京都市伏見区
導入機器メーカー：ソーラーフロンティア／定格出力：10.39kW
稼働開始：2013年8月／総事業費：595万円／資金調達の方法：寄付17%、設置協力金25%、施設資金50%、きょうとグリーンファンド基金8%

名称：田歌舎おひさま発電所／エネルギーの種類：太陽光／設置場所：京都市南丹市美山町
導入機器メーカー：ソーラーフロンティア／定格出力：10.05kW／稼働開始：2012年10月／総事業費：490万円／資金調達の方法：補助金(民間)7%、寄付8%、設置協力金47%、施設資金29%、きょうとグリーンファンド基金9%

これまでに、17施設に太陽光発電設備を導入しています。

寄付者の声

「孫たちにツケを残さない生活を」が私のモットー。「次の時代はもっと自然エネルギーを」という思いを伝えるために、二人の子どもの名前で寄付します。太陽光パネルに子どもの名前が残るのもうれしいですね。(60代 男性)



寄付金を出すということは、自分の意思を表明することでもあると思います。こうしたプロジェクトがあることはとても有意義ですね。人々の意思表明の場を提供していることにもなるのですから。(40代 女性)



寄付・入会希望、
各種問い合わせ先

〒600-8191 京都市下京区五条高倉角堺町21事務機のウエダビル206(火曜日～金曜日:午後1時～5時)
TEL/FAX:075-352-9150 E-mail info@kyoto-gf.org URL http://www.kyoto-gf.org/